4月18日 台湾付近の地震

震央分布図

(2009年9月1日~2021年4月30日、 深さ0~50km、M≥3.0) 2021年4月以降の地震を赤く表示 図中の発震機構はCMT解 今回の地震の発震機構はGlobal CMT解

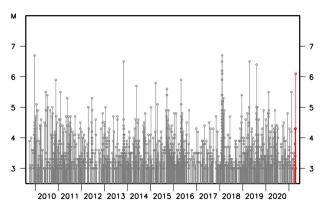
100km 2019年4月18日 2018年2月7日 2018年2月4日 10km M6.7 20km M6.5 10km M6.5 2021年4月18日 14km M6. 1 与那国島 西表島 24° N 2009年12月19日 7.0 32km M6.7 2013年10月31日 海溝軸 6.0 15km M6.5 5.0 4.0 3.0 124°E 122°E

2021年4月18日23時14分に台湾付近の深さ14kmでM6.1の地震(国内で震度1以上を観測した地点はなし)が発生した。

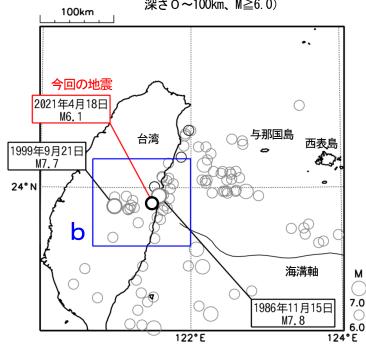
この地震の発震機構(Global CMT解)は、北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

2009年9月以降の活動をみると、この地震の震央付近(領域 a)では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2019年4月18日のM6.5の地震では、日本国内で震度2を観測している。

領域a内のM-T図



震央分布図 ** (1960年1月1日~2021年4月30日、 深さ0~100km、M≧6.0)



1960年1月以降の活動をみると、今回の地震の 震央周辺(領域 b)では、1986年11月15日にM7.8 の地震(日本国内で最大震度 3)が発生、宮古島 平良で30cmの津波を観測し、台湾では死者13人、 負傷者45人の被害があった。また、1999年9月21 日にM7.7の集集地震(日本国内で最大震度 2)が 発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人の 被害があった。(被害は、「宇津の世界被害地震の 表」による)

領域b内のM-T図

